

# 海や川を汚しているのは誰？

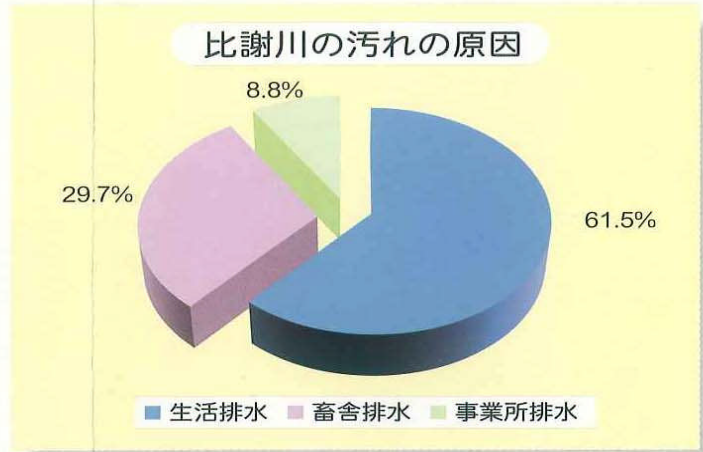
海や川の汚れの原因は、各家庭からの**生活排水**と工場や事業場からの排水等です。

楚辺地域と大湾・古堅地域では公共下水道の整備により、幾分改善されましたが、ほとんどの地域では生活排水が直接海や川に流れており、水環境汚染が心配です。

## ● 比謝川の汚れの原因は…

県の調査によると、

- ・家庭からの排水が61.5%
  - ・畜舎からの排水が29.7%
  - ・工場などからの排水が8.8%
- となっています。



## ● 生活排水とは

私たちの家庭から日常排出される水を生活排水とよんでいます。

生活排水には、台所、洗濯、風呂などの生活排水とトイレからのし尿排水があります。これら日常生活に伴って発生する汚れ(BOD負荷量)の量は、1人1日あたり43.5gといわれていますがそのうち生活雑排水が30.5g(70%)、し尿が13.0g(30%)となっています。

比謝川の汚染原因の約61%が生活排水となっていることから、私たち1人ひとりが生活や排水のことを考え、ライフスタイルを見直すことで、川の水が少しずつきれいになっていきます。



**直接海や川に流れていきます**

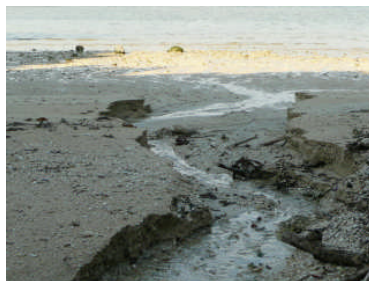
各家に設置されている浄化槽は、平成13年4月以降は単独浄化槽の設置が禁止になり、合併浄化槽を設置していますが、ほとんどの家庭では単独浄化槽を使用しています。

単独浄化槽で処理される生活排水は、トイレの排水(し尿)のみです。従って台所・お風呂・洗濯からの排水は直接道路側溝へ流れて、最終的には海や川に流れ込みます。



長浜海岸

生活排水が海に流れ込んでいます



古堅地内

生活排水が比謝川に流れ込んでいます  
合成洗剤による泡が確認できます。



# 家庭でできる生活排水対策

海や川の汚れの原因となっている生活排水については、私たちの家庭でもちょっと注意をすればかなり汚れを減らすことができます。

- 調理くずや食べ残しは、流し台から流さないよう工夫しましょう。
- 使用した食用油や米のとぎ汁などは流さないようにしましょう。

米のとぎ汁は花木の肥料になりますが養分が高いのでかけすぎに注意。

米のとぎ汁でEMを利用して醗酵液を作りましょう。 ※別資料『米のとぎ汁 EM 発行液の作り方』参照  
使用済み油は、バイオディーゼルや石けんに再利用しましょう。 ※別資料『EM 石鹸の作り方』参照

- 合成洗剤の使用を控え、石けんを使うようにしましょう。
- 浄化槽の点検及び清掃は定期的に必ず行いましょう。

米のとぎ汁EM醗酵液は様々な活用できます。



入浴剤代わりに、上澄み液を300～500cc浴槽に入れる。お湯が柔らかくなり、体の芯まで温まる。



トイレや台所の排水溝に、上澄み液を流す。配水管の嫌なニオイやヌメリが取れる。



洗濯に使う。上澄み液(左の風呂の残り湯でも可)を50cc程度洗濯機に入れ、洗剤(できれば粉石けん)を通常の半分ほど入れる。



トイレ清掃に使うと悪臭が消え、汚れが落ちやすくなる。